

茶房 六坊庵

Gallery R. Rebouan





他県の人から見れば、奈良も京都も大差ないと思うのですが、  
実態は随分と違います。京都にはせんべいを食う鹿はいません。





しかし、古都と言う割には昔の家並みがどんどん姿を消していき、  
殆どの住民がそれをなんとも思っらんとするへっぽこなところは  
共通しています。



また、それではいかんと思ひ保全の動きをしている人もいます。  
奈良の"ならまち"は実際の地名ではなく、古都奈良の家並みを残し  
て新たな観光資源にしようとしているエリアの呼称です。

この窓枠いいですねえ。黒漆喰壁に同じく漆喰で飾りを  
してあります。京都ではあまり見た記憶がないです。



奈良といえば奈良漬。

少し味が濃いめなので、ご飯より大和名物お茶漬けに

より一層に出合いものかもしれません。

食べ過ぎると、酔っ払うんですけど。



こういう素敵なお店も。



すごいなこれ。中から見て見たい。





これはですねー。

上の部分を跳ね上げて、下のぼったり床几をおろして  
店を出すんです。

と、見てきたようなことを書いてますが、もちろん  
リアルタイムで見たわけではありません。



町家が解放されています。なかなか見れるところではないので、  
(人が住んでありますからね) これはもう拝見するの一択しかない。

靴の脱ぎ方が、とほほです。まあ、無いわな、こう言う家。



田舎育ちなので、居間やら廊下の外がすぐ表通り  
と言う構造には慣れません。  
目があったらどうしようとか、珍しさについて覗き

こむ観光客とか普通にいるでしょうし。

でも、格子を通して入り込む光と影は美しいです。



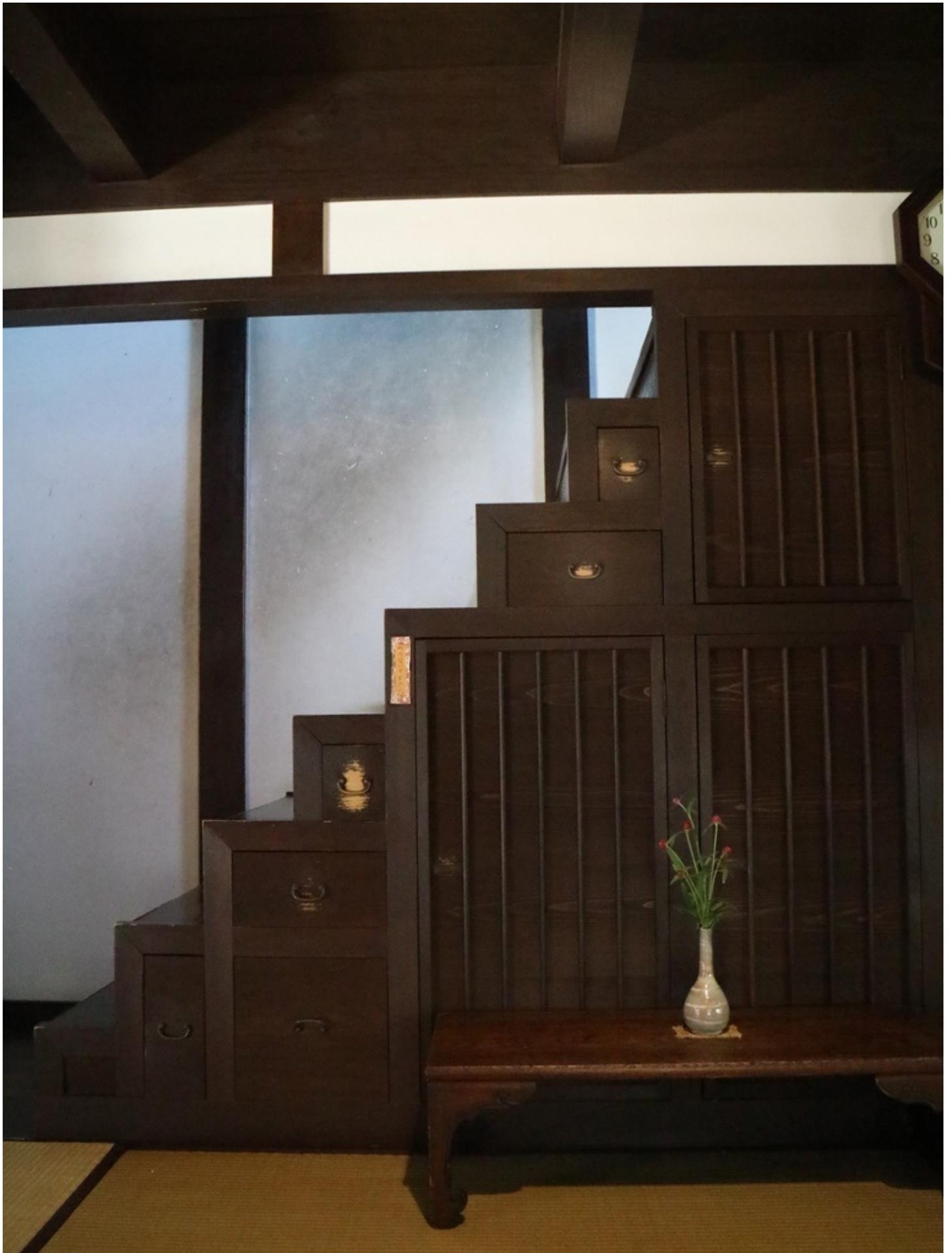
上がってすぐの間から二間あって中庭。  
その向こうが離れでさらに蔵があります。  
右側は土間に続いて台所。

”だいどころ”ではなく”だいどこ”、奈良もそうかな？



筆筒としては低すぎる。3段積みのタイプかとも思いましたが、側面に留め金がない。ということは、この高さで使われていた。右手の上部に蓋があるので、そこには筆や硯が入っていたのでしょう。この上で書き物をしたんでしょうね。

引き出しに大層な鍵がついているところを見ると、金目のものが収納されていたのかも。今風に言うと、レジカウンターの様な物、だったのかも。





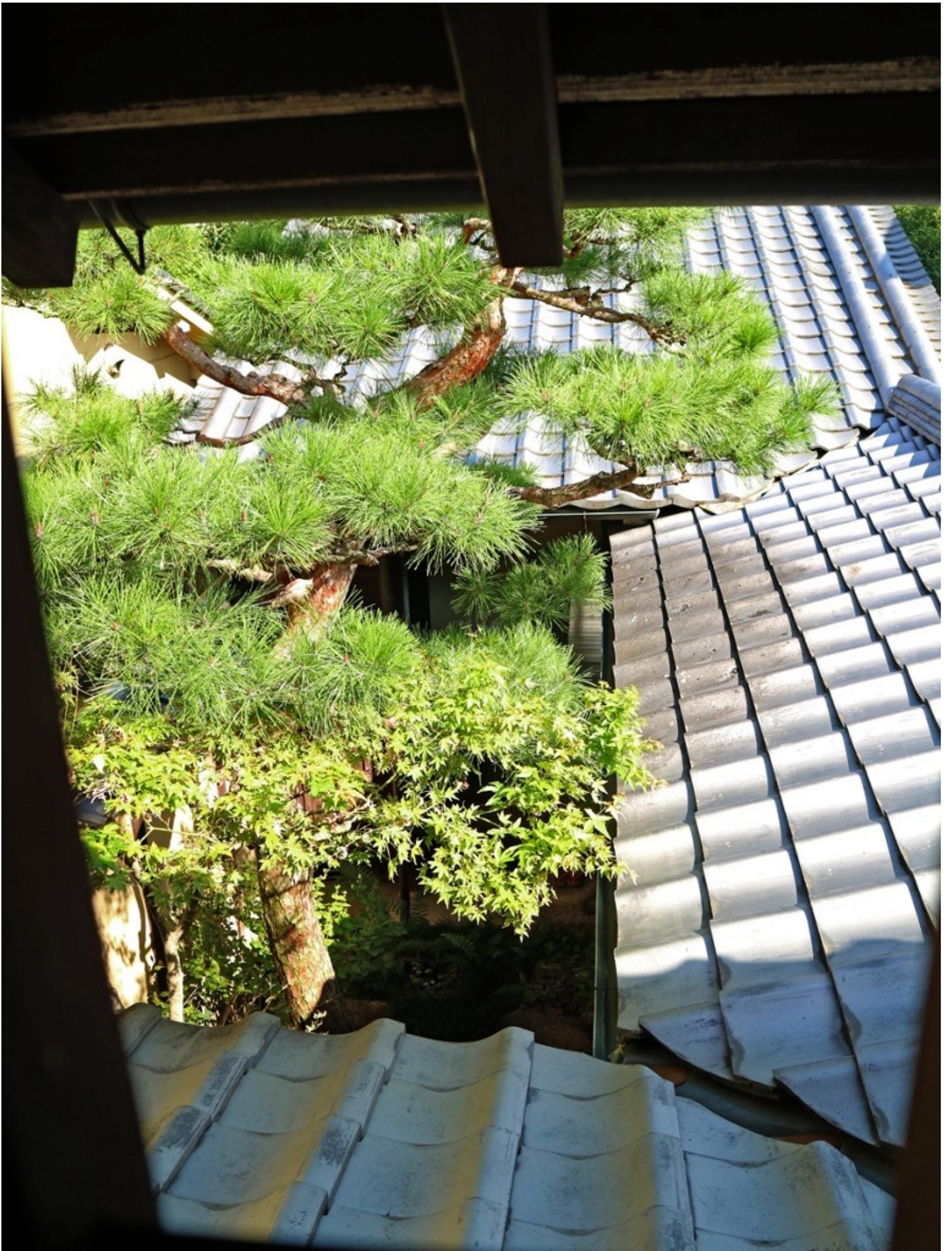


二階から中庭の方を見えています。



へっついさん。京都風だとおくどさん、かなあ。  
かまどでもいいんですけど。右にあるのは火消壺だと思う。  
ご飯と煮物とお汁でしょうか。  
煙突は、壁から後ろに抜けてるのかな。確かめておけばよか  
った。お札は唐招提寺さんでした。京都だと愛宕さんになります。









中庭から離れに続く石畳。右手にはちゃんと渡り廊下があります。  
実用というよりは、風情というものでしょう。





お風呂です。ものすごく狭いです。棺桶と大差ない感じ。





畳はしく方向によって光り方が変わります。  
そういう変化が、実際よりも広く感じさせます。



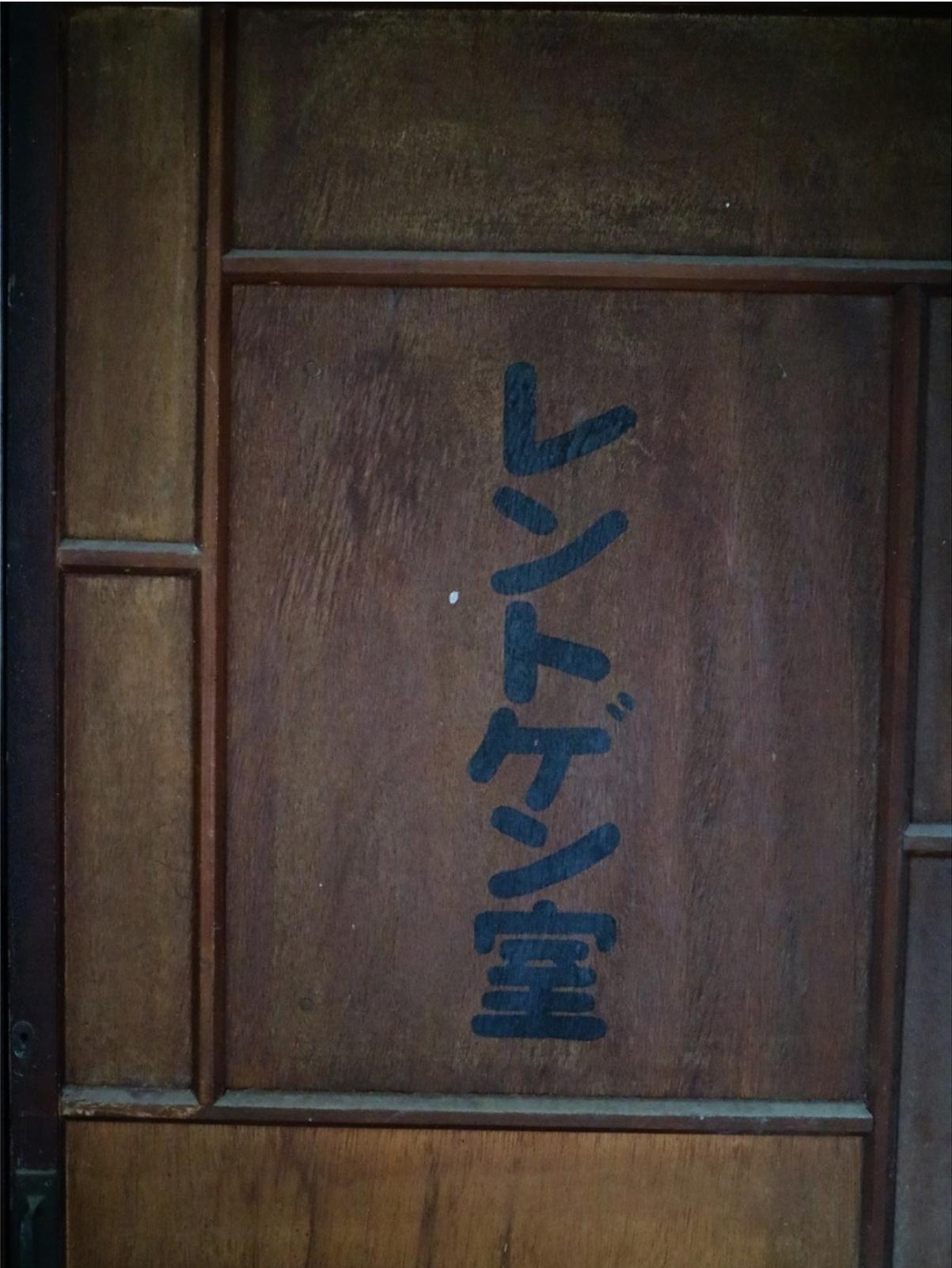
ああ、くらくらする蔵。  
失礼いたしました。



別のお宅にお邪魔しております。

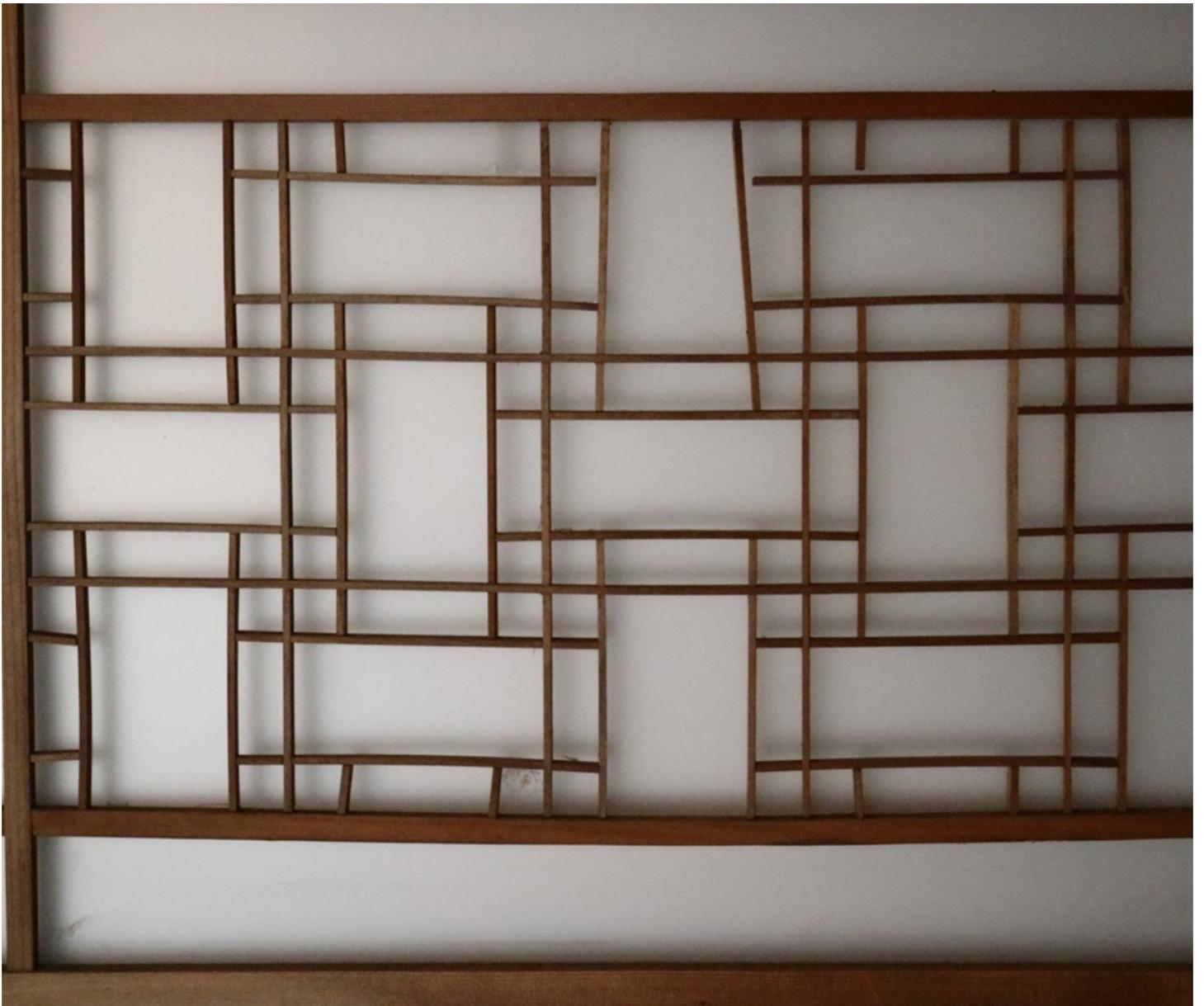


基本的には中庭を中心としたコの字型の建屋になりますが、間口が広いので田の字型の間取りになっています。棧が細かったり、柱にわざわざ節の多い木を用いたり、趣味性の高い（金持ちだったんだろうなあ）お宅です。



理学部

いやあ、びっくりした。理科の人体模型とか入ってそう。  
元はお医者さんだったんですね。X線、ダダ漏れの。



お願いだから、直してあげてください。  
これぐらいだったら、木工用ボンドで治りますから。





この家、本当にすごいわ。こんなの見たことないです。  
ただし、現状はまだほとんど修繕の手が入っていません。  
人が快適に暮らせる様な状態ではないです。  
綺麗になったところを見たいなあ。



奈良に行くことがあったら、奈良公園もいいですが  
"ならまち"も、、、もう十年ぐらいしたら、もっと良  
なっていると思います。

# 真下魚名の既刊

---

[京都路地入-Kyoutologie- 雪 嵐山](#)

[Essai](#)

[からくれないに V](#)

[からくれないに IV](#)

[からくれないに III](#)

[からくれないに ni](#)

[からくれないに](#)

[林檎の樹の下で](#)

[Travelogue ep.11 青い森の国へ](#)

[晩夏を探して II](#)

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで6.0km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotorogie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotorogie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotorogie 一条通](#)

[桜守りの庭](#)

[後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[ilminaria 2](#)

[ilminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方](#)

[Monochroque](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方](#)

[Photo「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシリーズ —

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)

[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)

[「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」](#)

[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)

[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)

[「僕と彼女と単純な関係式」](#)

[「僕と彼女と校庭で」](#)

[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)

[「僕と彼女のエリア」](#)

[「黄金の麦畑」 1.Largo](#)

[2.Allegro molto](#)

[3.Adajo](#)

[「黄昏の王国」](#)

[イーリアス編](#)

[アリシア編](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo「Hina」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)

[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

[Photo「Fly me to Paris I～XIV」](#)

[Photo「祇王 こけのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)